5本年度ヴェネツィア国際映画祭グランプリ《金獅子賞》・撮影賞《オッセラ賞》受賞禁断の、そして極限の愛の場面にヴェネツィア騒然! 全世界を衝撃の渦に巻き込んだ愛の問題作、遂に日本上陸決定!!



トニー・レオン タン・ウェイ ソン・リーホン ジョアン・チェン

製作:フォーカス・フィーチャーズ & リヴァー・ロード・エンタ ・ラスト、コーション タン・ウェイ ジョアン・チェン ワン・ リーホン 音楽 アレクサンドル・テステラ(中ウンド・トック集/ユニバー中ルミューシック プロダクション・デザイン・ソン・ライ 編集:ティム・スキアーズ Acc: 撮影: ロドリゴ・プリエトAsc. - AMC: 共同プロデューサー・ドリス・ツェー ディヴィッド・リー ブ デューサー・ビル・コン アン・リー ジェイムズ・シェイマス 原作: [ラスト、コーション] アイリーン・チャン(集製社文庫利) 脚色: ワン・フィリン ジェイムズ・シェイマ 配籍:ワイズボリシー 提供: [VCエンタテインメント/ワイズボリシー オフィシャルイメージソング: [表想:カーのcturne] 中孝介(エピックレコードジャバン 色一戒

「ブロークバック・マウンテン」オスカー受賞アン・リー監督最新作

2008年初頭(あなたはタブーを目撃する。

ヴェネツィアを襲った衝撃波は全世界へ。 亜・欧・米のメディア大絶賛 — 各国の先行公開は記録的大ヒット!

もはやこれはアメリカ・・・・外国語映画としてオープニング成績最高記録樹立(館アベレージ)!

·····1週間で1500万HK\$達成!! 社会現象!! ・・・・・・・・台北他主要都市の興行収入最高記録樹立!

USA

ニューヨークタイムズ紙/カレン・ダービン

仰天させられるほどの情熱と複雑さを兼ね備えたタン・ウェイの演技。 彼女は、ある瞬間は本当に普通なのに、次の瞬間には全く魅惑的になれるという、長い時間をかけて、もっとよく聞くためにホテルまで持ち帰る、 表現力に富んだ女優である。

ローリングストーン誌/ピーター・トラヴァース

アン・リーの、とてつもなくエロティックでサスペンス色いっぱいの 『ラスト、コーション』は決して解く事の出来ない魔力!アン・リーは真の巨匠だ。

タイム誌/リチャード・コーリス

エレガントでエロティックな映画―巨匠のタッチで、 挑戦とデリカシーがミックスされている。パーフェクトな融合。

ロサンゼルスタイムズ紙/ケネス・トゥーラン

愛として認められるもの、そうではないものを試すかのように、 『ラスト、コーション』はあなたの皮膚の下へと浸透して行くだろう。

ASIA

読売新聞 9/14 夕刊/近藤孝 格調高い作品。

毎日新聞 9/11 夕刊/勝田友巳

『ラスト、コーション』は、相手への愛と政治的目的の間で 揺れ動く主人公の感情を、情感あふれる映像の中に繊細に描き出した。

わなを仕掛けるための肉体関係が愛欲に変化し、 純朴な少女が妖艶な女になっていくさまが衝撃的だった。

明磐紙/マー・カー・ファイ

タン・ウェイの演技は実に素晴らしい。2人の女性を見事に演じ分けていた。 自我を失って号泣する彼女は、いったいどちらの彼女なのだろうか? あまりにもリアルで迫真の演技に、観客は一瞬彼女を見失ってしまうほどだ。

2007年度ヴェネツィア国際映画祭グランプリ(金獅子賞)・撮影賞(オッセラ賞)W受賞 2007年度金馬賞作品·監督·主演女優·主演男優·新人俳優·脚色·撮影 美術・衣装 / メイク・音楽・編集11部門ノミネート

2008年度アカデミー賞最有力候補

フィルムズ 監督:アン・リー 主演: 音楽:アレクサンドル サー:ドリス・ツェー デイヴィッド・リー プロデューサー:ビル・コン 年:アメリカ=中国=台湾=香港合作/158分(8巻-4,336m)/35m SRD-DTS 原作:[ラスト、コーション]アイリーン・チャン(集英社文庫刊) 脚色 配給:ワイズボリシー 提供:JVCエンタテインメント/ワイズボリ 中孝介(エピックレコードジャパン)

◎原作:[ラスト、コーション]アイリーン・チャン(集英社文庫)12月14日発売

◎オフィシャル・イメージソング:[夜想曲 - nocturne]」中 孝介(EP) ◎インスパイアード・イメージソング:[落葉帰根]収録アルバム[改変直

EUROPE

カイエ・デュ・シネマ誌/エマニュエル・ブルドー

まるで一つの意識のように、まるで一つの質問のように、私たちの側にのしかかる作品。 自分の家まで連れて行く囁きのように…。

ル・モンド紙/ジャック・マンデルバウム

間違いなく物語よりも刻み込まれたスタイルが作品を引き立てる作品。 アンリーは、40年代の上海を舞台にしたフェミニズムのスパイ映画で、 優雅にジャンル映画を再訪し続けている。

リベラション紙/オリヴィエ・セグレ

原作と映像の見事な結合は、アン・リーの素晴らしい演出によって、

『ラスト コーション』がとにかく衝撃的

アップルデイリー紙/ライ・マン・ヤン

『ラスト、コーション』は、第1級の映画祭のスクリーンで見た作品の中でも、最も激しい。

南華早報紙/ウェイ・チャン

トニー・レオンは今までにない演技を見せている。 陰険かつ冷酷なだけでなく、1人の男の情熱と感情の 流露をも素晴らしく表現している。

『ラスト、コーション』をより高い芸術的次元にもたらしている。 『ブロークバック・マウンテン』で禁断の愛の世界を描いた 巨匠アン・リー監督が、

中国映画として初、性表現の限界に挑戦した 世紀の話題作!愈々日本上陸!!

2008年正月第2弾 禁断のロードショ

お台場シネマメディアージュ 03-5531-7878

TOHOシネマズ西新井 03-5888-1040

TOHOシネマズ南大沢 042-679-6180

TOHOシネマズ府中 042-358-5001

TOHOシネマズららぽーと横浜 045-929-1040

TOHOシネマズ川崎 044-230-1122

シャンテ シネ 03(3591)1511

TOHOシネマズ海老名 046-292-4620

TOHOシネマズ小田原 0465-46-0550

TOHOシネマズ船橋ららぽーと

TOHOシネマズ市川コルトンプラザ 047-314-0055

TOHOシネマズ八千代緑が丘 047-459-9411

TOHOシネマズ流山おおたかの森 04-7178-2255